



ミナミコアリクイ

H I G A S H I Y A M A

Summer
2020

ひがしやま 53

名古屋市東山動植物園情報誌



東山動植物園
Higashiyama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS



新ニホンカモシカ舎がオープンしました

日本産エリアの奥まった一角に、ニホンカモシカ舎ができました。旧施設から引っ越したニホンカモシカたちを4月初めに屋外運動場へ放飼しました。旧施設ではどこにいるかわかりづらかったニホンカモシカですが、すずな(メス)は屋外運動場の中央に設けた小高い場所に居ることが多く、以前の施設よりも間近にニホンカモシカを感じていただける空間になりました。残念ながら初放飼から数日後の4月10日から当園は新型コロナウイルス感染拡大の防止のため臨時休園となったため、新しいカモシカ舎をご覧いただいた方は少ないかもしれませんが、静かな空間で特別天然記念物のカモシカをじっくり観察すれば、彼らの新しい魅力を見つけることができると思います。ぜひ足をお運び下さい。

(飼育第一係 内藤 仁美)



Contents

00 動物園トピックス
「新ニホンカモシカ舎がオープンしました」

01 動物園長のエッセイ
「動物園と感染症」

02 飼育レポート
「ミナミコアリクイの出産から育児まで」

04 飼育だより

06 動物病院日誌 Vol.52
「スマトラトラの繁殖をめざして」

07 植物園長のエッセイ
「ウタン・ピヌス・マングナン」

08 植物管理人だより
「テッポウウリ」
「休園中の春の園内では」

09 東山植物園のレッドリスト植物Vol.18
「オガサワラグワ」

10 植物園
「夏の花だより」

11 植物園トピックス
「令和2年春!伊藤圭介記念室リニューアルしました!」

表紙/ミナミコアリクイ

ミナミコアリクイの親子です。赤ちゃんは母親と黒い模様が連続して見えるような位置に乗ります。模様は前に向かって太くなっていて、成長に伴い赤ちゃんが乗る位置も前になっていきます。
(撮影・文/江口 雄作)

東山動物園サポーター募集中!!

動物園サポーター制度は、動物たちが豊かで充実した生活を送ることができるように、飼育環境改善や動物福祉などを資金面からご支援いただくものです。

サポーターの区分と金額	個人	大 人 3,000円以上 中学生以下 1,000円以上	サポーターの方に 動物や東山動物園を もっと知っていただく ために…	① 動植物園情報誌「ひがしやま」をお送りします。(4回) ② サポーターの方を対象にサポーター限定イベントを開催します。
	法人・団体	10,000円以上		

個人10,000円以上、法人・団体50,000円以上で支援いただいたサポーターは、氏名、法人・団体名を園内に掲示することができます。

申込方法

① 動物園内で
手続きをしていただく場合

動物会館図書室で申込書を記入の上、寄付金をお支払いください。

② 郵便振込で
手続きをしていただく場合

振込用紙をお送りしますので、動物園サポーター事務局までご連絡ください。
サポーター事務局 / 公益財団法人東山公園協会 動物会館 TEL052-782-2111(内線340)

動物園長の エッセイ

動物園と感染症

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により臨時休園(4月10日～6月1日)をしていましたが、6月2日から再開園しました。動物園に関連した感染症で思い出しますのは、平成28年(2016年)12月に園内で発生しました高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)です。こちらは動物の感染症で、コクチョウやシジュウカラガンなど園内の飼育鳥に被害が拡大したことから動物の隔離や園内消毒が必要となり休園としました。今回のウイルス感染症では人への感染のほか海外の動物園においてはネコ科動物への感染も確認されました。そのため休園中は飼育に関わる職員はもちろんのこと、人に近いサル類やネコ類の動物たちの感染防止対策も重要になりました。

休園中の問い合わせでよく聞かれた質問に「動物園スタッフの方も在宅勤務をされるのですか?」というものがありました。動物園が休園していると職員も休んでいると思われがちですが、そもそも動物たちのお世話は一日たりとも休むわけにはいきません。給餌はもちろんのこと、動物たちが安全・快適に過ごせるように清掃・消毒・馴致、そして病気となれば治療も必要になります。動物の診療・お世話に関わる獣医師・飼育員は代わりがききません。そのためスタッフ同士ができるだけ「密」(密閉空間・密集場所・密接場面)にならないような新たな感染防止ルールを定めました。

再開園となりましたが、新型コロナウイルスと人との折り合いはまだついていません。しばらくは一部施設の閉鎖や人数制限などをさせていただく予定です。ご不便をおかけしますが、来園者の皆様の感染リスクを減らし、大切な人と動物たちのいのちを守るための措置ですのでご理解をお願いします。最後になりましたが休園中には、皆様から再開園を待ち望む声や動物たちの健康への心配、なかには動物園スタッフを気遣う内容のお便りもいただきました。こうした温かいメッセージは本当に嬉しく、職員の励みになります。この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

(動物園長 黒邊 雅実)



ミナミコアリクイの

出産から育児まで

1 はじめに

自然動物館の夜行性コーナーで飼育されているミナミコアリクイのハルオ(オス)とクイ(メス)の間に、2020年2月2日21時3分に赤ちゃんが産まれました。

今回はクイの妊娠中^{にんしんちゅう}における変化と、出産してから約2か月間における育児の様子をお知らせしたいと思います。

2 現在飼育しているミナミコアリクイたち

ハルオ(♂) 2008年7月4日フロリダ生まれ 2010年4月1日東山動植物園来園 12歳^{さい}

クイ(♀) 2017年12月17日のいち動物公園生まれ 2019年6月17日東山動植物園来園 3歳

赤ちゃん(性別不明) 2020年2月2日東山動植物園生まれ



ハルオ



クイ



赤ちゃん

3 妊娠中そして、出産

妊娠中、クイのお腹はあまり目立つことがなく、時々展示室でも運動させていました。まれに食欲の増減が見られましたが、出産の2、3日前でも特に食欲の変化は見られませんでした。出産前日も産室で過ごしつづ、いつもと同じように運動し、食欲もあり、特段様子も変わらない状況でした。

出産当日、出勤していつものように個室を覗くと、子どもを抱え込んだクイの姿が見え、出産していることが確認できました。



産れたばかりの赤ちゃんコアリクイ



産室の隙間、30センチにも満たない場所で仔を抱えています。2日ほどこの場所で過ごしました。



授乳中お腹の上に仔が乗って飲んでいきます。

4 育児(育仔)

人間の育児と子育ての違いはわかりますか?子育てというのは年齢に制限がなく、子が巣立つまで育てることを言うようです。一方、育児は子が乳を飲む間に育てることだそうです。動物の育仔は大きく分けると、愛情と養護になります。

母親から仔、仔から母親への愛情というものは、出生直後における母と仔の皮膚接触(スキンシップ)や母乳哺育で出来上がるようです。出産直後から母親と仔が肌を触れ合う機会を作ってあげるなどの配慮が重要で、この時に例えば仔が母親から離れていても飼育員が仔に触れたりすることは最もしてはいけないことです。ネコ科やイヌ科の動物では、人間のにおいがついてしまうと、仔を殺してしまったり、食べてしまったりすることもあります。

動物にとっての養護とは、仔の体を抱いてやり体温を維持してやること、体や口の周りを舐めて清潔に保つこと、仔を外敵から守ってやること、排泄物を食べて処理することになります。育仔の中でこれができないと、仔は死んでしまうことになります。注意深く観察して親がこの養護ができないと判断した時には、人工哺育に切り替えるのですが、今回、母親は完ぺきと言っても良いくらいに育仔に専念してくれるように見えました。



5 展示室へ

仔がある程度大きくなった時点で、産室から週に1回程度展示室に移動させて、親仔を運動させることにしました。

仔は木に登ったり、壁を伝ったりして数時間を過ごしました。この行動は仔にとってとても重要な時間ですが、普段この部屋を使っている父親を移動させなければならず、なかなか毎日できることはありません。

コアリクイには鋭い爪があるため、部屋の移動をするために捕まえるにはケガをしないよう細心の注意が必要になるためです。移動するときは両脇を広げてコアリクイに抱きつかれないようにして、違う場所に移動します。



父親は捕まえますが、母仔は飼育通路を歩かせて展示室に移動させます。なるべく飼育員が係わらないようにしています。

6 成長

4月に入ると展示室で親と離れて自分で木登りする姿が多く観察されるようになりました。体重も400gになり、親の背中が小さく見えるようになってきました。

夜行性ということもあり、照明が暗くなってから親仔を展示することになりますが、仔を背負って移動する姿をぜひ見ていただけたらと思っています。

(飼育第二係2班 外部 一也)



飼

育

動物達も白毛に…!

皆さんはラーテルを知っていますか。世界一怖いもの知らずの動物として有名ですが、日本ではここ東山動植物園でしか飼育されていません。オスのフランとメスのザビーは、2005年にそれぞれ推定4歳と2歳で来園し、19歳、17歳と、かなり高齢になってきました。

ここで来園当時(左)と現在(右)の写真比べてみてください。昔は真っ黒だった前足の毛が、現在では白くなっているの

がお分かりですか。ラーテル達も人間同様、歳をとると白い毛が増えていくんだな～と思いました(頭の白い毛はほとんど変わらないのですが…)。



来園当時のフラン



現在のフランとザビー



飼育第一係1班
橋本 徳二

みんな元気です。

連日『新型コロナウイルス』の報道がされ、皆さんは不要不急の外出を自粛していませんか? 東山動植物園も2月末日から屋内施設を閉館し、4月上旬からは園全体を休園したため毎日がとてもひっそりしていました。しかし動物達は人間界の騒動などど吹く風、いつもどおり元気に暮らしています。逆に人の目を気にすることがないので、伸び伸びとしているようにも見受けられました。開園したら動物たちも

おそらく、「おっ!久しぶりの人間だ!」と思ってくれるかもしれません。3密をさけてごらん下さいね。



コアラのごまち



岩の上でじゃれあうアシカたち



飼育第一係2班
近藤 裕治

アヌラの母性

アジアゾウのアヌラは現在18歳で、7歳の娘のさくらと同居しています。アジアゾウの担当になって4年経ちましたが、4年前のアヌラは常にさくらの位置を確認し、さくらが声をだすと一目散に近寄り常に気を配っている様子でした。最近では、さくらが見えない場所にいてもアヌラはゆったりしていることが多くなり、さくらが興奮して走り回っても、以前よりは落ち着いて見るように感じます。母親として自分の娘を



アヌラ



さくら

見守りながら育てているアヌラ。さくらの成長もちろん楽しみですが、アヌラの母親としての成長にも注目しています。



飼育第一係3班
谷 佳明

ユーカリの世代交代

東山動植物園近隣の平和公園には、コアラの餌となるユーカリを栽培するハウスがあり、12月から5月までの餌を栽培しています。ハウスごとに樹種や出荷時期をずらして栽培しており、出荷の終わったハウスから順に翌年に向けての準備である枝の切り戻しを行います。

切り戻した後、2週間もすればまた新たに萌芽してくるのですが、年と共に弱い餌として使えない弱い枝しか採取できない老

株も出てきます。長年頑張ってきた株ですが、弱った株は若い苗に植え替えます。植え替えた苗は3年もすれば徐々に餌用として使える枝が採れるようになります。

樹種にもよりますが、ハウスのユーカリは10年程度で入れ替わっていきます。ユーカリを栽培する私たちも徐々に技術を身につけ、それを後輩に伝え、途絶えることなくコアラに餌を届けられるように努力しています。



老株



若い株

飼育第一係4班
臼井 潔



それぞれの戦略

チンパンジーはとても頭の良い動物で色々なことを考えて行動しています。今回は昼の餌やり時に群れで最年長のメス、ローリーと双子の母親カズミの考えていることを紹介したいと思います。

午後1時過ぎ給餌の時間に飼育員の姿を見つけると声をあげて、まずオス達が反応してタワーから降りてきます。続いてローリーが降りてきますが、彼女は投げられた餌を拾いながら飼育員の真下に座ると上目づかいにこちら



ローリー

を見て催促してきます。探すのはめんどくさいからここに投げろと言わんばかりです。そしてカズミにいたってはタワーから降りても来ないです。タワーの上で手を伸ばしここに投げろとアピールしてきます。こちらのコントロール次第なので手に入る量は少ないですがオス達と争うのを避けるカズミらしい考え方です。2頭



カズミ

の考えを紹介しましたが動物園にはまだ6頭のチンパンジーがいます。彼らが何を考えて動いているのか皆さんも考えながら見てみるのも面白いとおもいます。

飼育第二係1班
山本 光陽



水陸両生魚

世界のメダカ館には、名古屋市内を流れる庄内川水系の上流から下流にかけて生息している淡水魚を展示したコーナーがあります。この一角に汽水域に生息するトビハゼを展示した水槽があります。

この魚はとてもユニークな魚で、水のない干潟の上を跳んで移動することができるのです。普通の魚はエラで呼吸するのですが、トビハゼは皮膚が濡れていれば呼吸することができます。短い時間なら地上でも生きていきます。

トビハゼは全長10cm前後の小さな魚ですので、大きな魚や鳥などに狙われることも多くあると思いますが、水中で天敵に襲われそうになれば干潟に避難し、鳥に狙われそうになれば巣穴に逃げ込んで難を逃れます。

このように生き延びる術を進化させたトビハゼたちも、今では干潟の開発などでとても少なくなり、目にするのが難しくなっています。



水面で様子を伺う

世界のメダカ館では、地上にいる姿や巣穴から顔をのぞかせるかわいい姿が見られます。ぜひ見に来てくださいね!



お気に入りの巣穴

飼育第二係3班
三宅 明生



は ん し ゅ く
スマトラトラの繁殖をめざして

東山動植物園が加盟している、日本動物園水族館協会（JAZA）では、絶滅の恐れのある世界の野生動物の中から、日本の動物園・水族館が主体になって守るべき動物、約150種を選び、種の保存対象種としています。当園で飼育中のスマトラトラもその中の1種に選ばれており、繁殖が期待されています。そのため、オスのクンデはブリーディングローンという繁殖のための借受により、2014年に上野動物園から来園しました。ペアの入れ替えのため翌年には八木山動物園へ転出しましたが、同じくブリーディングローンによりよこはま動物園から2016年に来園していたメスのダマイとペアを組むべく、2018年に再来園しました。

ところが再来園してからというもの、食が細くて体調が整わず、当初の目的であった繁殖のためのステップを進めることができませんでした。そして、再来園からおよそ10か月後、ついに全く餌に口をつけなくなってしまいました。少量でも食べているうちは内服で、廃絶してからは吹き矢での投薬を行いましたが、病状が改善しなかったため、全身麻酔をかけての検査を行うことになりました。

動物園の動物の多くが、ヒトや家畜が当たり前にする、安全に全身麻酔をかけられるか判断するための術前検査をすることができません。麻酔下での安全確保のため、気管チューブで呼吸を確保することは、ヒトや犬猫では当たり前に行われますが、100kgはあるトラに挿管するには、サイズのあうチューブをまず用意しなければなりませんし、しっかり麻酔が効いた後でなければ危なくて口の中に手を入れることもできません。

実際、挿管するためにはトラの口の中に肘まで突っ込む必要があり、かなりの緊張を伴いました。



上が今回使用した気管チューブ
下が一般的な成人男性用



とてもそうは見えませんが、
しっかりと麻酔でお休み中

麻酔の安全を確保できたので、一般身体検査、採血、採尿、レントゲン撮影、エコー検査、点滴、投薬などなど、必要な処置を落ち着いて行うことができました。

検査の結果、腎臓機能の低下が判明し、その後の治療に確信をもってあたることができ、幸いにもクンデは元気を取り戻しました。ただ、今年の7月で15歳を迎えるクンデは、すでにかなりの高齢です。次また体調を崩したら、と思うと気が気ではありません。どうか子孫を残してくれますようにと、心から願うばかりです。

（指導衛生係 田中 喜和子）

【動物取扱業登録】

名称:名古屋市、事業所の名称:名古屋市東山総合公園、事業所の所在地:名古屋市千種区東山元町3-70、動物取扱業の種別:展示、登録番号:第0701027号、登録年月日:2007年6月1日、登録の有効期間の末日:2022年5月31日、動物取扱責任者:黒邊 雅実

ウタン・ピヌス・マングナン (Hutan Pinus Mangunan)

インドネシア共和国のジャワ島中部に位置するジョグジャカルタ特別州は、インドネシアで唯一、スルタン(君主)が統治している地域です。州の中心部から南方およそ25kmに位置するマングナン村の森林は、スルトンの所有地です。この村にはこれといった産業が無く、観光客誘致のため村人が考えたアイデアにスルタンが同意し、ウタン・ピヌス・マングナン(マングナン村の松の森)という森林公園ができました。

松の森には名前のとおり非常に多くの松の木が生えています。この松が、自生のものなのか、植林されたものなのか、確認することはできませんでしたが、熱帯地方では年間の平均気温が高く、雨量も多いため、森の中には20m~30mのひよろひよろした松の木が、高い密度で育っていました。(写真①)

この公園の名物は、何といっても写真映えのするスポットです。(写真②)訪れた観光客は、様々な撮影スポットで写真を撮り、できた写真をインターネット上に掲載して楽しんでいます。森の中に立ち、空へレンズを向けると、素人のカメラマンでもこのような写真を撮ることができます。(写真③)公園内には松の木を活用した展望デッキが設けてあり、木造のはしごで15mほど登ると、山頂から熱帯雨林の絶景を望むことができます。展望デッキは自由に登れますが、命綱はありませんので、細心の注意が必要です。(写真④)

この森林公園の情報は、インターネットで知りました。インターネットは、世界中の人々に情報を発信できる手段です。私たちも、写真映えのする植物情報の発信に心掛けていきたいと思います。

(植物園長 谷口 茂弘)



▲写真① 何の変哲もない松林の中に…



▲写真② 写真映えのする様々な撮影スポットがあります



▲写真③ 空に向けて写真を撮ると、こんな写真になります



▲写真④ 15mほどの高さの展望デッキには、自由に登ることができますが、命綱の用意はありません



植物管理人だより

テッポウウリ

今年もテッポウウリの種を蒔きました。
 ‘テッポウウリ’と聞いてこれは何かあるぞと
 感づいたあなた^{すど}鋭い^{しど}です。
 このテッポウウリ、実が熟すと柄の部分か
 らポロッと落ちるのですが、この瞬間実の
 隙間から果肉と^{いっしょ}一緒に種を勢いよくまき
 散らすのです。

小さいのにパワフルなテッポウウリに撃
 たれてみたいと思いませんか。

テッポウウリを育てていて思うのですが、
 この植物は暑い季節が好きなのです。直
 射日光だとさらに良く、葉が肉厚になり生
 き生きしてきます。直射日光を好む植物
 は、葉の表面が毛で覆われているものが



テッポウウリの花に夢中の虫



水分いっぱいの果肉



触ると痛いテッポウウリの実



天敵のウリキンウバ。こちらも毛だらけ

多いのですが、このテッポウウリも痛いぐら
 い丈夫な毛で葉が覆われています。実ま
 で毛だらけです。強い日差しや害虫から身
 を守っているかの様に見えます。

指導園芸係
 大須賀 良子



休園中の春の 園内では

あたた
 暖かい冬が過ぎて、春がやってきたと思っ
 たら、新型コロナウイルスのため、休園となっ
 てしまいました。しかし、春の花はしっかり咲
 いていましたので紹介します。

今年は園内の花たちの咲き始めがとても
 早く感じました。

例えば、椿園では「西王母」と言う早咲き
 のツバキをはじめ、250種以上もある多くの
 椿達が咲き続け、長い間楽しむ事が出来た
 気がします。

とくに1月中旬頃に梅が咲き始めたの
 にはビックリさせられ、その後すぐに河津桜が
 咲き、梅と桜を同時に楽しめる事も出来た時
 期もありました。



桜の回廊にて

4月上旬からはしゃくなげの森も色づき始
 め、見ごたえのある大きな花が楽しめました。



しゃくなげの森

特におすすめできた場所は、自称「しゃく
 なげのトンネル!!」両側に大きなしゃくなげの
 花が楽しめる階段です。しゃくなげの森だけ



トンネル入り口

に、森の入り口みたいな感じがします♪

春の時期を過ぎた園内では、アジサイ、
 バラへと花が入れ替わりで咲いていました
 ^o^!!

良い季節に休園となり大変残念でした
 が、植物はなんのその。きちんと花を咲かせ
 てくれました(^_^)

緑地造園係
 後藤 智紘



レッドリストとは、IUCN(国際自然保護連合)が刊行している、世界で絶滅の恐れがある野生生物種のリスト。各国の政府機関や地方自治体等で独自に作成している同様のリストもレッドリストと呼ばれる。日本の環境省レッドリスト2020において、1,790種が絶滅の恐れのある植物種(維管束植物)として掲載。

オガサワラグワ

分類: クワ科 クワ属

学名: *Morus boninensis* Koidz.

分布: 小笠原諸島



オガサワラグワの苗木



オガサワラグワ
展示の様子

CR

2020 環境省
レッドリスト

絶滅 (EX/EXTINCT)	絶滅が確認された
野生絶滅 (EW/EXTINCT IN THE WILD)	野生では絶滅した
絶滅危惧IA類 (CR/CRITICALLY ENDANGERED)	絶滅寸前の状態にある
絶滅危惧IB類 (EN/ENDANGERED)	近い将来絶滅する恐れが高い
絶滅危惧II類 (VU/VULNERABLE)	絶滅の恐れが高い

オガサワラグワは、小笠原諸島だけに分布するクワ科の落葉高木です。雌雄異株で、高さ8-15m、大きなものは幹径1mを超えるものもあります。

木目が緻密で美しく、貴重な木材として取り引きされていたため、明治の開拓期に多くの木が伐採され個体数が激減してしまいました。さらに戦前に移植され野生化しているヤマグワと交雑し、純粋なオガサワラグワは危機的状況にあります。

茨城県にある林木育種センター(国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター)が、わが国の貴重な林木遺伝子の保存を図ることを目的とした『林木ジーンバンク事業』を行っており、その一環として、組織培養などのクローン増殖技術を使ってオガサワラグワの保存をすすめています。

※小笠原諸島は海洋島で、外部との遺伝的交流がほとんどないため、独自の進化をとげた多くの固有種が生育しています。

【オガサワラグワ里親計画—各地の植物園でオガサワラグワの保存展示・教育啓発をすすめています】

林木育種センターが増やしたオガサワラグワの苗木を、日本植物園協会の会員である各地の植物園などが里親として受入れて保存・展示し、オガサワラグワが全滅しないためのリスク分散をするとともに、各地の植物園等で展示することにより、オガサワラグワを含めた小笠原の自然について、多くの方々に見て、知って、理解を深めてもらうことを目指しています。

東山動植物園では、中部地方では初めて令和2年1月にクローン苗を受入れ、高さ50cmほどの貴重な苗木の鉢植えを温室後館でご覧いただいています。

(植物園 出原 裕子)

イワナンテン *Leucothoe keiskei* Miq. ツツジ科(合掌線)

名古屋で生まれ育ち日本初の理学博士で近代植物学の祖とされる伊藤圭介の名は、その功績に敬意を表していくつかの植物の学名にKeiskei(ケイスケイ)としてつけられています。イワナンテンもその一つ。



サギソウ *Pecteilis radiata* (Thunb.) Raf. ラン科(湿地園)

日当たりの良い湿地に生える多年草。3つの唇弁が翼を広げたサギの形に似ていて、細長く尖っている真中の唇弁は首に、細かく裂けている両側が翼を広げた姿のようです。



ノリウツギ *Hydrangea paniculata* Siebold アジサイ科(合掌線、お花畑)

雄しべ、雌しべのある両性花の他に、昆虫を呼ぶためにアピールするための大きな装飾花があります。たくさん花を持つ花序を上向きにつけるので園内で目立つ存在です。



ハンゲショウ *Saururus chinensis* (Lour.) Baill. ドクダミ科(也有園)

花弁をもたず、雄しべと雌しべのひも状の花をつけます。花が目立たないので、花に近い葉の部分の白く化粧して昆虫たちを引き寄せようとします。昆虫だけでなく私たちもその白さに惹きつけられてしまいます。



ヤブミョウガ *Polia japonica* Thunb. ツユクサ科(地域の花木園ほか各所)

地域の花木園などの林床にたくさん見ることができます。長く伸ばした茎の先に輪生状に白い花が付きまします。‘ミョウガ’が名に入っていますが、‘ミョウガ’はショウガ科の植物で本種とは違います。葉が似ているため名づけられています。



リョウブ *Clethra barbinervis* Siebold & Zucc. リョウブ科(合掌線ほか各所)

落葉小高木で枝先に20cm程度の花序をつけます。目線より高い位置で多くの白い花が房状に咲いているのでよく目立ちます。樹皮には独特の模様がみられ、その美しさから材は床柱などの建築材料にもされます。



ホタルブクロ *Campanula punctata* Lam. var. punctata キキョウ科(也有園)

花色は白色や淡紅色があります。4~5cmの大きな釣鐘状の花が咲くので、大型のハナバチがもぐり込んで奥の蜜を吸いに来るときにハチの体に花粉がついて運ばれます。花の中にホタルを入れて遊んだという説もあるようですが、どうでしょうか…?



いとうけいすけ 令和2年春! 伊藤圭介記念室 リニューアルしました!



伊藤圭介 86歳

名古屋市出身の偉人^{いじん}、日本で最初の理学博士^{えいどまつき}!江戸末期から明治初めにかけて日本を代表する植物学者として多くの業績を残すほかマルチな活躍^{かつやく}をしました。

皆さんが知っている「おしべ」「めしべ」「花粉」という言葉は、圭介が名付けたもので、圭介が27歳^{さい}の時に書いた『泰西本草名疏^{たいせいほんそうめいそ}』という本の中で初めて使われます。

また、圭介は名古屋で最初の種痘所^{しゅとうじょ}を開設したり、西洋医学の必要性を説いて医学校をつくって欲しいと尾張藩^{おわりはん}に請願して医学校(のちの名古屋大学医学部)をつくったり、物産展^{ぶっさんてん}(今の万国博覧会^{はくらんかい})を開催するなど活躍しました。

伊藤圭介記念室は、圭介の子孫の方々から多数^{きちよう}の貴重な遺品^{いひん}の寄贈^{きそう}を受け、1980(昭和55)年に植物会館内に常設展示を始めました。それから40年経ち、子供^{こども}から大人まで圭介の100年に近い活躍を身近に感じて頂けるようリニューアルしました。ぜひ、新しくなった伊藤圭介記念室をお楽しみください。

(リニューアルの主な内容)

- ①4枚の解説パネルで伊藤圭介の生涯^{しょうがい}を分かりやすく解説。
- ②畳台^{たたみだい}と机^{つくえ}を配し、圭介の時代を感じるスペースを再現。
- ③伊藤圭介のイメージキャラクターを設置。
- ④記念室の入り口前にフォトスポット^かを兼ねるウエルカムボードを設置。
- ⑤展示ケース^{いれか}入替え。



改修前の様子



①解説パネル



②畳台と机



④ウエルカムボード



③イメージキャラクター



⑤展示ケース

東山動植物園＊北園＊

大観覧車

名古屋の街を
みわたそう



遊園地

ジェットコースター

風を切って
走る!



●営業時間 10:00～16:50 (のりもの券の発売は16:40まで) 営業時間を変更する場合があります。

★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金
☆ミラーハウス	120円	☆モノレール列車	240円	☆大観覧車	360円	☆くるくるキリン	240円
☆ふしぎたんけんの館	240円	☆フラワーストーム	360円	☆ハニービー	240円	☆スロープシューター	360円
☆メリーゴーランド	240円	☆くまさんコースター	240円	☆ビックリハウス	240円	☆フライングイーグル	360円
☆ティーカップ	240円	☆コアラ列車	240円	☆ニューバイキング	360円	☆ジェットコースター	360円

*1Dayパスポート・お得なチケット及びアトラクションの利用制限等、詳しくはホームページをご覧ください URL :<http://www.higasiyama.jp/>

Café North Garden

カフェ ノース ガーデン



●コアラソフト 各¥380(税込) ●コアラカレー ¥800(税込)
(¥815)(税込)

※()内はイートイン価格です。(各¥387)(税込)

shop North Garden

ショップ ノース ガーデン



●めっちゃラブ チンパンジー
左(S)¥970(税込)
右(M)¥1,430(税込)



●ネコ科
スライドミラー
各¥490(税込)



●ミニタオル
左 ジャングルキャット
右 ハクトウワシ
各¥440(税込)

ひがしやま 52 号のクイズの答え

Q 写真のアオキの花は
次の3つのうちどれでしょう。



- ① 雄 花
- ② 雌 花
- ③ 両性花

A 正解は
① 雄 花
でした。

裏表紙/イワナンテン <Leucothoe keiskei Miq. >

江戸時代末期から明治の初めにかけて活躍した医師で本草学者、男爵で東京帝国大学名誉教授、わが国最初の理学博士でもある伊藤圭介(1803-1901)にちなんで名づけられた植物です。植物園では、伊藤圭介の遺品を多く保管しており、植物会館の伊藤圭介記念室でその一部を見ることができます。ぜひお立ち寄りください。(撮影・文/大橋 淳子)

ひがしやま
53号 2020 夏

発行所/公益財団法人 東山公園協会
〒464-0803 名古屋市千種区田代町字瓶木1-62
TEL 052-782-2111(内線340)

協力/名古屋市東山総合公園
発行日/令和2年6月24日



イワナンテン

H I G A S H I Y A M A

Summer
2020

ひがしやま 53

名古屋市東山動植物園情報誌



東山動植物園
Higashiyama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS

